様式第２（第５条、第８条関係）

特定施設使用（変更）届出書

年　　月　　日

香川県知事　殿

届出者

（氏名又は名称及び住所並びに法人にあっては、その代表者の氏名）

瀬戸内海環境保全特別措置法第７条第２項（第８条第４項、第９条）の規定により、特定施設について、次のとおり届け出ます。

工場又は事業場の名称			
工場又は事業場の所在地			
特定施設の種類		※整理番号	
有害物質使用特定施設の該当の有無	有　□　　無　□	※受理年月日	年　月　日
△　特定施設の構造	別紙１のとおり。	※施設番号	
△　特定施設の使用の方法	別紙２のとおり。	※審査結果	
△　汚水等の処理の方法	別紙３のとおり。	※備　　考	
△　排出水の量（排水系統別の量を含む。）	別紙４及び別紙５のとおり。		
△　排出水の汚染状態（排水系統別の汚染状態を含む。）			
△　用水及び排水の系統	別紙６のとおり。		
△　特定施設の設備（有害物質使用特定施設の場合に限る。）	別紙７のとおり。		

備考１　特定施設の種類の欄には、当該特定施設が水質汚濁防止法施行令別表第１又はダイオキシン類対策特別措置法施行令別表第２のいずれに該当するか、並びに当該別表に掲げる当該特定施設の号番号及び名称を記載すること。

２　有害物質使用特定施設の該当の有無の欄には、該当するものに✔印を記入すること。
なお、有害物質使用特定施設に該当しない場合には、別紙７を提出することを要しない。

３　△印の欄の記載については、別紙によることとし、かつ、できる限り、図面、表等を利用すること。

４　※印の欄には、記載しないこと。

５　変更届出の場合には、変更のある部分について、変更前及び変更後の内容を対照させること。

６　届出書及び別紙の用紙の大きさは、図面、表等やむを得ないものを除き、日本産業規格Ａ４とすること。

別紙１

特定施設の構造

工場又は事業場 における施設番号		
特定施設号番号及び名称		
型　　　　　　　　式		
構　　　　　　　　造		
主　　要　　寸　　法		
能　　　　　　　　力		
配　　　　　　　　置		
設　置　年　月　日	年　　月　　日	年　　月　　日
工事着手予定年月日	年　　月　　日	年　　月　　日
工事完成予定年月日	年　　月　　日	年　　月　　日
使用開始予定年月日	年　　月　　日	年　　月　　日
その他参考となるべき 事項		

備考　配置の欄には、当該特定施設及びこれに関連する主要機械又は主要装置の配置を記載すること。

別紙２

特定施設の使用の方法

<table>
<tr><td colspan="2">工場又は事業場
における施設番号</td><td colspan="4"></td><td colspan="4"></td></tr>
<tr><td colspan="2">特定施設号番号及び名称</td><td colspan="4"></td><td colspan="4"></td></tr>
<tr><td colspan="2">設　置　場　所</td><td colspan="4"></td><td colspan="4"></td></tr>
<tr><td colspan="2">操　業　の　系　統</td><td colspan="4"></td><td colspan="4"></td></tr>
<tr><td colspan="2">使　用　時　間　間　隔</td><td colspan="4"></td><td colspan="4"></td></tr>
<tr><td colspan="2">１日当たりの使用時間</td><td colspan="4"></td><td colspan="4"></td></tr>
<tr><td colspan="2">使用の季節的変動</td><td colspan="4"></td><td colspan="4"></td></tr>
<tr><td colspan="2" rowspan="4">原材料（消耗資材を含む。）
の種類、使用方法及び
１日当たりの使用量</td><td>種類</td><td colspan="2">使用方法</td><td>１日当たり
の使用量</td><td>種類</td><td colspan="2">使用方法</td><td>一日当たり
の使用量</td></tr>
<tr><td></td><td colspan="2"></td><td></td><td></td><td colspan="2"></td><td></td></tr>
<tr><td></td><td colspan="2"></td><td></td><td></td><td colspan="2"></td><td></td></tr>
<tr><td></td><td colspan="2"></td><td></td><td></td><td colspan="2"></td><td></td></tr>
<tr><td rowspan="11">汚水等の汚染状態</td><td>種　類　・　項　目</td><td colspan="2">通　常</td><td colspan="2">最　大</td><td colspan="2">通　常</td><td colspan="2">最　大</td></tr>
<tr><td>水素イオン濃度（ｐＨ）</td><td colspan="2"></td><td colspan="2"></td><td colspan="2"></td><td colspan="2"></td></tr>
<tr><td>生物化学的酸素要求量
（ＢＯＤ；mg/l）</td><td colspan="2"></td><td colspan="2"></td><td colspan="2"></td><td colspan="2"></td></tr>
<tr><td>化学的酸素要求量
（ＣＯＤ；mg/l）</td><td colspan="2"></td><td colspan="2"></td><td colspan="2"></td><td colspan="2"></td></tr>
<tr><td>浮遊物質量（ＳＳ；mg/l）</td><td colspan="2"></td><td colspan="2"></td><td colspan="2"></td><td colspan="2"></td></tr>
<tr><td>ノルマルヘキサン抽出物質含有量（動植物油類含有量）（mg/l）</td><td colspan="2"></td><td colspan="2"></td><td colspan="2"></td><td colspan="2"></td></tr>
<tr><td>窒素含有量（Ｔ－Ｎ；mg/l）</td><td colspan="2"></td><td colspan="2"></td><td colspan="2"></td><td colspan="2"></td></tr>
<tr><td>りん含有量（Ｔ－Ｐ；mg/l）</td><td colspan="2"></td><td colspan="2"></td><td colspan="2"></td><td colspan="2"></td></tr>
<tr><td>大腸菌群数（個/cm^3）</td><td colspan="2"></td><td colspan="2"></td><td colspan="2"></td><td colspan="2"></td></tr>
<tr><td></td><td colspan="2"></td><td colspan="2"></td><td colspan="2"></td><td colspan="2"></td></tr>
<tr><td></td><td colspan="2"></td><td colspan="2"></td><td colspan="2"></td><td colspan="2"></td></tr>
<tr><td colspan="2" rowspan="2">汚水等の量（m^3／日）</td><td colspan="2">通　常</td><td colspan="2">最　大</td><td colspan="2">通　常</td><td colspan="2">最　大</td></tr>
<tr><td colspan="2"></td><td colspan="2"></td><td colspan="2"></td><td colspan="2"></td></tr>
<tr><td colspan="2">その他参考となるべき事項</td><td colspan="4"></td><td colspan="4"></td></tr>
</table>

備考　汚水等の汚染状態の欄には、当該特定事業場の排出水に係る排水基準に定められた事項について記載すること。

別紙３

汚水等の処理の方法

工場又は事業場における施設番号						
処理施設の設置場所						
設置年月日	年　月　日			年　月　日		
工事着手予定年月日	年　月　日			年　月　日		
工事完成予定年月日	年　月　日			年　月　日		
使用開始予定年月日	年　月　日			年　月　日		
種類及び型式						
構造						
主要寸法						
能力						
処理の方式						
処理の系統						
集水及び導水の方法						
使用時間間隔						
１日当たりの使用時間						
使用の季節変動						
消耗資材の１日当たりの用途別使用量	種類	使用方法	１日当たりの使用量	種類	使用方法	１日当たりの使用量

別紙３（続き）

汚水等の処理の方法

工場又は事業場における施設番号									
汚水等の汚染状態及び量	種類・項目	通常		最大		通常		最大	
		処理前	処理後	処理前	処理後	処理前	処理後	処理前	処理後
	量（m^3／日）								
残さの種類、１月間の種類別生成量及び処理方法									
排出水の排出方法									
その他参考となるべき事項									

備考１　汚水等の汚染状態の欄には、当該特定事業場の排出水に係る排水基準に定められた事項について記載すること。

２　排出水の排出方法の欄には、排水口の位置及び数並びに排出先を含め記載すること。

別紙４

排出水の汚染状態及び量

<table>
<tr><td colspan="2">工場又は事業場における施設番号</td><td colspan="2"></td><td colspan="2"></td></tr>
<tr><td rowspan="11">排出水の汚染状態</td><td>種類・項目</td><td>通　　常</td><td>最　　大</td><td>通　　常</td><td>最　　大</td></tr>
<tr><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td></tr>
<tr><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td></tr>
<tr><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td></tr>
<tr><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td></tr>
<tr><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td></tr>
<tr><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td></tr>
<tr><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td></tr>
<tr><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td></tr>
<tr><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td></tr>
<tr><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td></tr>
<tr><td colspan="2" rowspan="2">排出水の量
（m^3/日）</td><td>通　　常</td><td>最　　大</td><td>通　　常</td><td>最　　大</td></tr>
<tr><td></td><td></td><td></td><td></td></tr>
<tr><td colspan="2">その他参考となるべき事項</td><td colspan="4"></td></tr>
</table>

備考　排出水の汚染状態の欄には、当該特定事業場の排出水に係る排水基準に定められた事項について記載すること。

別紙５

排出水の排水系統別の汚染状態及び量

指定項目の別	化学的酸素要求量

	業種その他の区分	汚染状態(mg/l)		水量(m^3/日)					汚濁負荷量(kg/日)		※
		通常	最大	通常	最大	Q_{C0}	Q_{Ci}	Q_{Cj}	通常	最大	
特定排出水											
	合計										

	種類及び用途	汚染状態(mg/l)		水量(m^3/日)		汚濁負荷量(kg/日)	
		通常	最大	通常	最大	通常	最大
特定排出水以外の排出水							
	合計						

その他参考となるべき事項	

備考１　本紙の記載にあたっては、指定項目ごとに作成すること。

２　指定項目の別の項、汚染状態の項及び汚濁負荷量の項には、指定項目について記載すること。

３　窒素含有量について記載する場合には、「Q_{C0}」を「Q_{n0}」と、「Q_{Ci}」を「Q_{ni}」と読み替え、「Q_{Cj}」の項には記載しないこと。

４　りん含有量について記載する場合には、「Q_{C0}」を「Q_{p0}」と、「Q_{Ci}」を「Q_{pi}」と読み替え、「Q_{Cj}」の項には記載しないこと。

５　※印の欄には記載しないこと。

別紙５

排出水の排水系統別の汚染状態及び量

指定項目の別	窒素含有量

<table>
<tr><td rowspan="4">特定排出水</td><td rowspan="2">業種その他の区分</td><td colspan="2">汚染状態
(mg/l)</td><td colspan="5">水量
(m³/日)</td><td colspan="2">汚濁負荷量
(kg/日)</td><td>※</td></tr>
<tr><td>通常</td><td>最大</td><td>通常</td><td>最大</td><td>Q_{C0}</td><td>Q_{Ci}</td><td>Q_{Cj}</td><td>通常</td><td>最大</td><td rowspan="3"></td></tr>
<tr><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td></tr>
<tr><td>合計</td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td></tr>
<tr><td rowspan="4">特定排出水以外の排出水</td><td rowspan="2">種類及び用途</td><td colspan="2">汚染状態
(mg/l)</td><td colspan="2">水量
(m³/日)</td><td colspan="2">汚濁負荷量
(kg/日)</td><td colspan="4" rowspan="4"></td></tr>
<tr><td>通常</td><td>最大</td><td>通常</td><td>最大</td><td>通常</td><td>最大</td></tr>
<tr><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td></tr>
<tr><td>合計</td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td></tr>
<tr><td colspan="2">その他参考となるべき事項</td><td colspan="10"></td></tr>
</table>

備考１　本紙の記載にあたっては、指定項目ごとに作成すること。

２　指定項目の別の項、汚染状態の項及び汚濁負荷量の項には、指定項目について記載すること。

３　窒素含有量について記載する場合には、「Q_{C0}」を「Q_{n0}」と、「Q_{Ci}」を「Q_{ni}」と読み替え、「Q_{Cj}」の項には記載しないこと。

４　りん含有量について記載する場合には、「Q_{C0}」を「Q_{p0}」と、「Q_{Ci}」を「Q_{pi}」と読み替え、「Q_{Cj}」の項には記載しないこと。

５　※印の欄には記載しないこと。

別紙５

排出水の排水系統別の汚染状態及び量

指定項目の別	りん含有量

	業種その他の区分	汚染状態(mg/l)		水量(㎥/日)					汚濁負荷量(kg/日)		※
		通常	最大	通常	最大	Q_{C0}	Q_{Ci}	Q_{Cj}	通常	最大	
特定排出水											
	合計										

	種類及び用途	汚染状態(mg/l)		水量(㎥/日)		汚濁負荷量(kg/日)	
		通常	最大	通常	最大	通常	最大
特定排出水以外の排出水							
	合計						

その他参考となるべき事項	

備考１　本紙の記載にあたっては、指定項目ごとに作成すること。

２　指定項目の別の項、汚染状態の項及び汚濁負荷量の項には、指定項目について記載すること。

３　窒素含有量について記載する場合には、「Q_{C0}」を「Q_{n0}」と、「Q_{Ci}」を「Q_{ni}」と読み替え、「Q_{Cj}」の項には記載しないこと。

４　りん含有量について記載する場合には、「Q_{C0}」を「Q_{p0}」と、「Q_{Ci}」を「Q_{pi}」と読み替え、「Q_{Cj}」の項には記載しないこと。

５　※印の欄には記載しないこと。

別紙６

用水及び排水の系統

<table>
<tr><td>用水及び排水の系統</td><td colspan="3"></td></tr>
<tr><td rowspan="7">用途別用水使用量</td><td>用　　途</td><td>使　　用　　水</td><td>用水使用量
（m^3／日）</td></tr>
<tr><td></td><td></td><td></td></tr>
<tr><td></td><td></td><td></td></tr>
<tr><td></td><td></td><td></td></tr>
<tr><td></td><td></td><td></td></tr>
<tr><td></td><td></td><td></td></tr>
<tr><td></td><td></td><td></td></tr>
</table>

別紙７

特定施設の設備

工場又は事業場 における施設番号		
特定施設号番号及び名称		
設　　　　　　　　備		
構　　　　　　　　造		
主　　要　　寸　　法		
配　　　　　　　　置		
設　置　年　月　日	年　　月　　日	年　　月　　日
工事着手予定年月日	年　　月　　日	年　　月　　日
工事完成予定年月日	年　　月　　日	年　　月　　日
使用開始予定年月日	年　　月　　日	年　　月　　日
その他参考となるべき 事項		

備考１　有害物質使用特定施設に該当しない場合には、本様式を提出することを要しない。
　　２　配置の欄には、当該特定施設の設備の配置を記載すること。